

REPORT

Numazu Lions club



NUMAZU

2014

7

報



2014~2015年度新三役 左から幹事L.小原、会長L.森、会計L.河村

国際協会モットー	“We Serve” (われわれは奉仕する)
国際テーマ	誇りを高める
334複合地区スローガン	まごころと愛の奉仕
334-C地区スローガン	“感謝” — 強い絆で確かな奉仕
クラブスローガン	“思いやる心で” — 私たちは奉仕する



We Serve

沼津ライオンズクラブ



“思いやる心で”

ライオンズの誇りを高めよう!!

会長就任にあたって

会長 L. 森 幹生

沼津ライオンズクラブは、1959年に結成され半世紀を超え、今年度55周年目の節目を迎えました。結成以来、私たちクラブには、幾多の偉大な先輩ライオンが脈々と築き上げ、継承されてこられた、沼津ライオンズのライオンとしての品格や精神の伝統があります。又、“小さな親切運動”から端を発した、献眼登録運動“労力奉仕”のアクティビティがあり、6月1日に50周年式典を開催致しました。

このように、沼津ライオンズクラブの伝統と、引継がれてきた献眼登録運動は、私たち沼津ライオンズクラブの誇りであります。これらの素晴らしい伝統と献眼登録運動“労力奉仕”を継承し、推進していきたいと思えます。

認証55年の伝統と50年の献眼活動「1人の善意が2人の光となる」奉仕活動の根底には“思いやる心”があります。献眼登録から開眼への橋渡し — この“思いやる心”こそ、私たち沼津ライオンズクラブそのものです。

今年度、この“思いやる心で” — クラブの運営と奉仕活動を 私は、私たちは一生懸命に務めていきたいと思えます。

基本方針

(1) ライオンズ道徳綱領への取組み(基本に学び誇りを高める)

ライオンズとしてのステータスの時代は終わったと思われる時、1917年の創設以来、3年後に100周年を迎える私たちはライオニズムの再確認と、ライオンズの目的を、ひとり一人の会員が“思いやる心で”ライオンとしての誇りを高めていきましょう。

(2) 献眼登録運動の推進(奉仕を通して誇りを高めよう)

献眼登録から献眼そして開眼・この一連の奉仕“思いやる心で”で取組み、献眼登録運動を推進する。

(3) 青少年の健全育成と環境保全の継続

学童野球への活動を通して、又、協同しての清掃活動を通して、次世代へ奉仕する芽(思いやる心)を育成する。

(4) 会員の増強(会員増強を通じて誇りを高めよう)

“one person gets one parson” — メンバー1人が1人の会員 — を
会員の一人がひとりの新会員を招聘しよう。さらなる家族会員の増加を達成しよう。

今年度クラブスローガン

「“思いやる心で” — 私たちは奉仕する」



幹事



L. 小原 嘉弘

入会17年目にして、二度目の幹事を仰せつかり以前にも増して身の引き締まる思いです。
本年度のクラブスローガン“思いやる心で”—私たちが奉仕する のとおりクラブ会員の皆様が、穏やかに思いやりを持った奉仕活動ができるように、クラブ運営に努めて参ろうと思います。
何かと行き届かない点が多々あると思いますが、一年間一生懸命努めますので、皆様のご指導・ご協力をお願いいたします。

会計



L. 河村 忠彦

本年度、会計という大役を仰せつかりました河村です。しかも5ライオンズのほうの会計も任せて頂けるということで「てっ!」と大変驚いています。森会長と小原幹事、大川テーマー、井上計画大会にご指導を仰ぎながら、なんとか切り抜けて行ければと願っています。ごびつと頑張りますので、会員の皆様のご支援・ご協力を何卒宜しくお願い致します。

ライオン・テーマー



L. 大川 祐輝

本年度、ライオンテーマを仰せつかりました大川です。前回のテーマのときは、入会から日が浅く幹事の指示に従うのが、精一杯でした。
今回は、新しいメンバーも増えてきましたので、会員相互の交流をさらに深められるような有意義、かつ楽しい例会をテールツイスター、計画大会委員長と協力して運営できるよう努力してまいりますので、何卒、ご指導ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

テール・ツイスター



L. 土屋 恭博

本年度テールツイスターに就任いたしました。テールツイスターの基本は、楽しい例会の運営にあると思います。無論、ドネーションやファインの徴収も大切な役割です。これらは、皆様のご協力なしには成り立ちません。
簡単なクイズや、ゲームなども行いながら楽しい例会の演出をしていきたいと思っておりますので、会員皆様のご協力とご支援をお願いいたします。

出席委員長



L. 北村清一郎

昨年入会させていただきました新人の北村清一郎です。本年度 出席委員長をさせていただきます。例会、役員会等 会員出席状況の管理担当となりました。皆様のお顔と、名前を覚えるまで多少の期間有する事ご了承いただき会員出席率向上に努めてまいります。宜しくお願いいたします。

計画大会委員長



L. 井上 孝喜

本年度、計画大会委員長を仰せつかりました井上孝喜です。沼津ライオンズクラブの55年の歴史と伝統にふさわしい特別例会の企画運営を心がける所存です。ご意見・ご要望等遠慮なくお寄せください。地区大会、複合地区大会への登録・随時も担当いたします。楽しい企画を用意する予定です。多数のメンバーの参加をお待ちしております。
一年間、ご指導、ご協力の程よろしく宜しくお願いいたします。

PR情報委員長



L. 加藤 元章

PR情報委員長を拝命しました加藤元章です。当委員会の主な活動である沼津ライオンズクラブの対外的なPRについては、各メディアとの連携を密にして、効率的、効果的なPRとなるよう尽力して参ります。また、ライオン誌の発行につきましても、写真撮影や素材のご提供など、メンバー各位のご協力を賜りたく、なにとぞよろしくお願い致します。

財務会則委員長



L. 金井 隆直

本年度、財務会則委員長を務めます金井です。一年間、よろしくお願い致します。
当委員会は、財務と会則の運営を行います。財務ではすでに皆様に承認をいただいております2014～2015年度の収支計画書の立案と会費の請求を行います。予算では会長の基本方針でもあります会員の増強で5名の予算を組んでおります。会則では会則及び内規の見直し並びに解釈を行ないます。
皆様のご指導の程よろしくご申し上げます。なお、ご不明な点は委員長までお願い致します。



会員(GMT・GLT)委員長



L. 土屋 達郎

国際会長の今年度テーマの一つである「会員増強を通じて誇りを高めよう」はライオンズクラブの人道奉仕におけるグローバルリーダーとしての役割を維持しようとするならば、私たちは引き続き会員を増やしていかなければなりません。地区ガバナー並びに森クラブ会長も会員増強を基本方針にしています。今年度は昨年度同様、家族会員の推進も行いたいと思います。皆様のご協力を宜しくお願いします。

視力福祉委員長



L. 杉山 由博

本年度、視力福祉委員長を拝命しました杉山由博です。50年の歴史を有するアイバンク運動は、沼津ライオンズの誇りともいべき事業であります。本年は、その活動の原点を再認識し、会長基本方針にあるとおり、多くのメンバーの協力を得て献眼登録活動を推進することにより、“思いやる心で”の奉仕の精神を実践、体現したいと思っております。一年間、ご指導、ご協力の程よろしくお願致します。

環境保全委員長



L. 中村 信

本年度、環境保全委員長を仰せつかりました中村信です。担当例会では、先進企業の事例を通じ、クラブメンバーの環境に対する意識を向上させることが目標です。また、今年も千本浜ファミリーマラソン会場の清掃・学童野球部との共同清掃も予定しております。委員会のメンバーと共に、努力していきます。皆様のご指導、ご支援、ご協力をお願いします。

青少年指導委員長



L. 土井 宣博

入会からまだ日が浅く、右も左もわからない事ばかりですが、先輩方のご指導のもと精一杯務めさせていただきます。青少年＝子ども達を『指導』できるほどの見識も能力も持ち合わせてはおりませんが、この委員会の活動がいくらかでも子ども達の成長の助けとなり、あるいは思い出の一つとなるのであれば幸いです。活動内容としては、やはり少年野球学童部への支援が中心になります。本年も共同でのボランティア活動を実施する予定です。メンバーの皆さまには大変だと思っておりますがぜひご協力いただけますようお願いいたします。一年間、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

LCIF 委員長



L. 足立 吉松

今般小生がスポンサーした森幹生Lが沼津LC会長に就任され大変嬉しく思っています。今春まだ会長予定者だった森Lから電話にてLCIF委員長の要請があり、快くお受けした次第です。只ここ暫くLCの役職から離れていたもので果たして、その役割が出来るかどうか疑問ですが、一生懸命頑張るつもりです、何卒宜敷ご協力の程お願ひ申し上げ就任のあいさつとさせていただきます。

YCEプログラム委員長



L. 小野 弘人

本年度YCEプログラム委員会の委員長の職責を担当させていただく事になりました小野弘人です。ライオンズ歴が浅く何分にも分からない事ばかりでございますので、皆様のご指導を賜りながら、ライオンズクラブを学ばせていただきたいと思ひます。委員会活動としましては、次年度の派遣生募集と3月第一例会の担当をさせていただきます。一年間宜しくお願い申し上げます。

**334-C地区
3R・1ZC**



L. 竹村 喜次

地区は、その与えられた管轄地区内のライオンズクラブ(団体)によって、ゾーンを基盤とした機構構成のもと運営されています。今年度拝命しましたゾーン・チェアパーソンの任務の主たるものは、ゾーン内における地区ガバナー諮問委員会の委員長として会を主宰することです。その会議をより充実させるため、地区キャビネットとの協調性に努め、ゾーン内クラブ間の融和を図っていく所存です。ご支援のほど、よろしくお願ひ致します。

**334-C地区
LCIF・YCE委員**



L. 清水英一郎

今年度334C地区3RのLCIF・YCE委員を拝命しました。地区委員として主にYCE生のお世話様係りとLCIFのお願いの一年となり瘦せる思ひです。沼津クラブを休むことも多いと思ひますが忘れないでくださいね。



沼津ライオンズクラブ 2014-2015年度 役員及び委員会構成表

会 長	森 幹生	会員委員長	土屋 達郎
前 会 長	丹澤 忠芳	2 年 理 事	大古田一郎
第1副会長	後藤 行宏	2 年 理 事	前田 利定
第2副会長	村林 照夫	1 年 理 事	市川 洋一
幹 事	小原 嘉弘	1 年 理 事	服部 巖一郎
会 計	河村 忠彦	監 査 委 員	乾 精治
ライオンテマー	大川 祐輝	監 査 委 員	芹澤 明寛
テルツイスター	土屋 恭博		
複合地区・ 地区役員	334複合地区 国際理事推薦委員兼 334-C地区 名誉顧問・元地区ガバナー 土屋 誠司 334-C地区 3R・1ZC 竹村 喜次 334-C地区 LCIF・YCE委員 清水英一郎		
副 幹 事	柏木 雅博		
副ライオンテマー	外 信之	副テルツイスター	齋藤 研一

担 当	委 員 会	委 員 長	副委員長
委 員 会 第1運営	第1副会長 後藤 行宏	出 席	北村清一郎 木村 幸男
	2年理事 前田 利定	計画大会	井上 孝喜 橋本 賢一 芦澤 剛彦
		PR情報	加藤 元章 服部 喜和
委 員 会 第2運営	第1副会長 後藤 行宏	財務会則	金井 隆直 細沼 信二
	1年理事 服部 巖一郎	会 員 (GMT・GLT)	土屋 達郎 赤堀 肇紀
委 員 会 第1事業	第2副会長 村林 照夫	視力福祉	杉山 由博 飯田 太志
	2年理事 大古田一郎	環境保全	中村 信 鈴木 義一
委 員 会 第2事業	第2副会長 村林 照夫	青少年指導	土井 宣博 榊原 晃
	1年理事 市川 洋一	LCIF	足立 吉松 小池 禮二
		YCEプログラム	小野 弘人 川口 博

4月 第1例会 ライオンテマー担当例会

4月第1例会は4月3日(木)沼津リバーサイドホテルにおいてライオンテマーL.小林龍司の担当で開催され、「私の仕事」というテーマで2人のライオンよりメンバースピーチがありました。

2003.3月入会のベテラン会員であるL.村林照夫からは自身の経営する(有)村林建塗工業が左官業として150年の社歴を誇り、日本の物作りの原点・底辺を支える職人を大事に育てたいというスピーチがありました。もうひとり若いL.徳田和人(大静警備保障(株))は3つのホショウ(保証・補償・保障)と2つの安全(セーフティとセキュリティ)の話をして、100%のセキュリティというものはあり得ないというものでした。

それぞれの業界で指導的役割を担って活躍されるおふたりのスピーチは傾聴に値し、異業種のおメンバーのビジネスにおいても有用で参考になる点が多々あったと思います。



▲メンバースピーチをするL.村林(左)とL.徳田(右)

4月 第2例会 チャーターナイト特別例会

4月17日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて54回目のチャーターナイトを祝うCN例会が開催されました。今年も、チャーターメンバーL.鈴木善之助とチャーターナイトメンバーL.勸山弘をお招きし、かくしゃくとしてお元気なおふたりのライオンよりお祝いのスピーチを賜りました。祝宴ではパオロ・ゴディーノ氏(イタリア人)のディナーショーもあり、楽しくアットホームな雰囲気でのCN例会でありました。



▲会長あいさつ



▲スピーチされるL.鈴木(善)とL.勸山



▲乾杯の首頭をとるL.鈴木清次



▲ディナーショーで熱唱するゴディーノ氏



▲外計画大会委員長と例会で結婚祝金を贈呈されたL.中村信も交えての閉会のローア



5月

第1例会

3R・1Z沼津5ライオンズ
クラブ合同例会

5月15日(木)ザ・グランドティアラ沼津において沼津香陵LCの
ホストで5LC合同例会が開催されました。3月に行われた5LC合
同事業「献眼者追悼法要」の報告が実行委員長L.出木超(沼津香
陵LC)よりあり、ZC.L.宇戸光行(沼津駿河LC)より当クラブL.勸
山弘へ献眼運動50年表彰状が授与されL.勸山より御礼の言葉
が述べられました。またライオンズクエストワークショップ参加者
の体験報告も行われました。



▲L.勸山より50周年
法要の御礼と5LC
会長に感謝の色紙
が贈呈されました



▲ライオンズクエストワ
orkshop体験報告をする小
澤貴子原小養護教諭(上)
と一杉美智子門池中養護
教諭(下)



▲次期ZCとして
挨拶するL.竹村喜次



▲懇親会の乾杯の発声をする
元ガバナーL.土屋誠司



▲閉会の辞を述べる
丹澤会長

5月

第2例会

地区
年次大会

5月18日(日)富士宮市民文化会館で5月第2
例会(移動例会)として334-C地区第60回年
次大会が開催され、多数のメンバーが参加しま
した。3月30日に行われた献眼者追悼法要に
対して、3R・1Zの沼津5ライオンズクラブに地
区ガバナー特別賞が授与されました。



▲会場前で記念撮影



▲地区ガバナー特別賞を
受ける5LC会長



◀西川ガバナーへ50周年法要感謝
の色紙を贈るL.勸山

6月

第1例会

献眼運動50周年記念式典

6月第1例会は6月1日(日)、献眼運動50周年記念式典・コンサートとして盛大に開催されました。沼津市教育長 工藤達朗様、日本アイバンク運動推進協議会理事 月居吉彦様、公益財団法人静岡県アイバンク 堀田喜裕理事長、ライオンズクラブ国際協会334-C地区西川恒彦ガバナー他多数のご来賓にお越しいただき、沼津市民文化センター小ホールにおいて記念式典(第1部…記念講演、第2部…記念コンサート)を挙行。その後、会場を沼津リバーサイドホテルに移し記念祝賀会をとり行いました。式典第1部の記念講演「限りある命を超えて」のL.勸山弘のいつも以上に気迫のこもった語りと、三島市生まれで沼津盲学校出身の和太鼓奏者片岡亮太氏による第2部記念コンサート「時明かり」での氏自身の失明経験をもとにした障害や福祉などについてのトークを交えた熱演、この両者があいまって会場の聴衆全体が感動に包まれ、献眼運動の崇高な理念に思いをめぐらすことのできた、素晴らしい記念講演とコンサートでありました。

沼津リバーサイドホテルでの式典では静岡県アイバンク堀田理事長よりの祝辞やL.勸山弘、L.鈴木清次へのクラブ表彰などが厳粛な雰囲気の中でとり行われましたが、その後の祝宴は一転して、関係者全員で50周年の節目を祝う和やかで楽しい宴となりました。



3月に実施された5LC合同事業献眼者追悼法要と、この沼津ライオンズクラブ50周年記念式典をもって沼津ライオンズクラブ献眼運動50周年記念式典事業はすべて無事、成功裡に終了したことになります。会員のみなさまの絶大なる協力に感謝するとともに、ライオンとしての誇りを持ってたゆみなく社会奉仕の道を邁進してまいりましょう。

沼津ライオンズクラブ献眼運動 50周年記念式典概要

日時：平成26年6月1日(日)
 主催：沼津ライオンズクラブ
 後援：沼津市教育委員会／沼津市社会福祉協議会
 協力：公益財団法人静岡県アイバンク
 日本アイバンク運動推進協議会

記念式典

沼津市民文化センター小ホール
 第1部—記念講演(14:30～)
 「限りある命を超えて」講師 勸山弘氏
 第2部—記念コンサート(16:30～)
 「時明かり」和太鼓奏者 片岡亮太氏

記念祝賀会

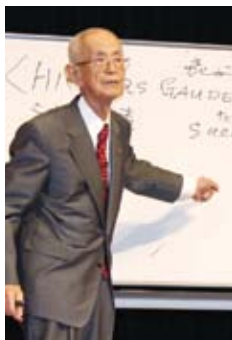
沼津リバーサイドホテル
 第1部—式典(18:30～)
 第2部—祝宴



記念講演・コンサート



▲L.勸山による熱のごもった講演



▲和太鼓奏者 片岡亮太氏の
トークとコンサートの熱演



▲片岡氏のコンサートに聴衆は
感動・感激!!



▲主催者として挨拶する丹澤会長



▲司会進行をつとめる
稲野幹事



▲会場では献眼登録の受付も行った



▲メンバー全員での記念撮影



記念式典・祝賀会

中国浙江省のアイバンク設立に尽力した▶
沼津ライオンズの活躍を報じた当時の
TVニュース画像も披露されました



▲開式宣言をする
祝賀部会長L.外



▲来賓を紹介する
祝賀副会長L.柏木



▲記念式典実行委員長
L.土屋誠司の式辞を
代読するL.赤堀



▲静岡県アイバンク
堀田理事長の来賓ご挨拶



▲L.勸山弘、L.鈴木清次へのクラブ表彰と両氏の御礼スピーチ。両氏にお礼と感謝を述べる
丹澤会長



▲祝宴の開宴を告げる
森第1副会長

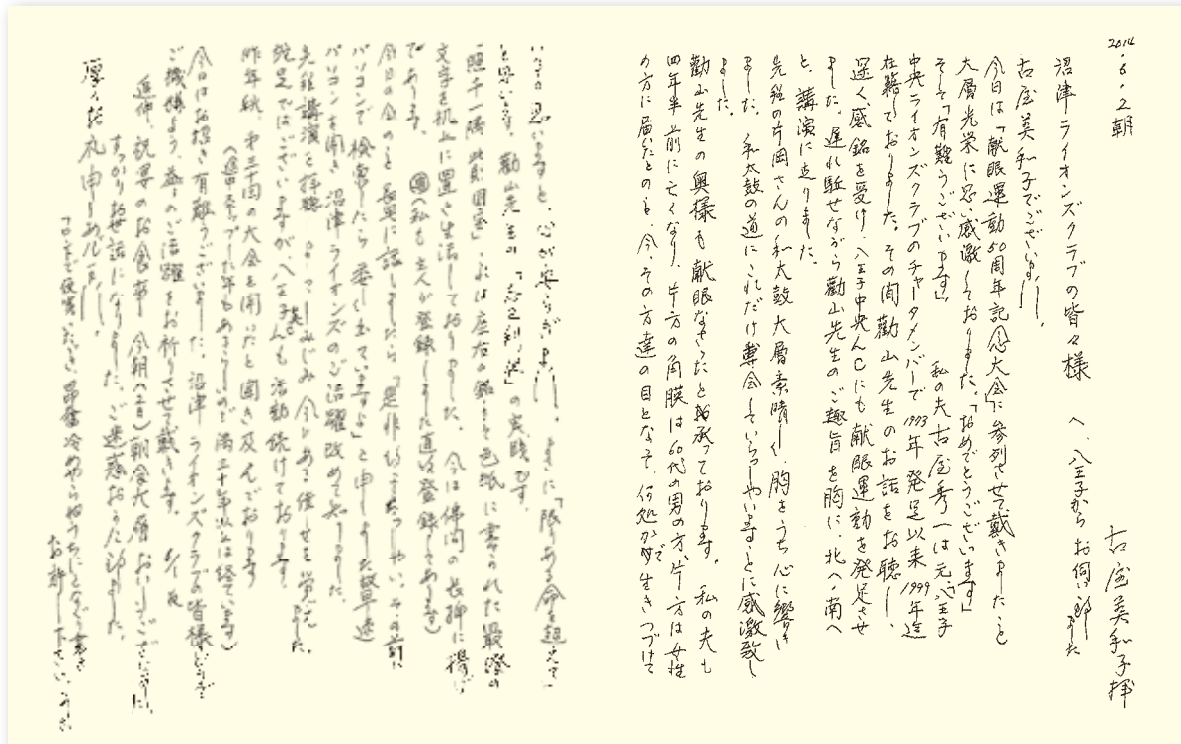


▲334-C地区ガバナー
L.西川による乾杯の発声



▲祝宴は終始、和やかな雰囲気包まれていました

▲後藤第2副会長の閉宴挨拶



▲献眼運動50周年記念式典にご参列いただいた八王子市の古屋美和子様より、
お礼状をいただきましたので原文を掲載させていただきました



6月

第**2**例会

最終例会(移動例会)

感謝の心で、大幅に前進した一年でした!!

…丹澤会長、稲野幹事、大川会計 本当にお疲れさまでした…

本年度の最終例会は6月19日(木)、場所を熱海網代温泉「大成館」に移して行われました。例会冒頭、本年度物故されたL.田中章生、L.保坂一巳および献眼者に対して黙祷をささげた後、在籍25周年会員(L.大古田、L.小池、L.土屋(達)、L.野田、L.森)及び15周年会員(L.市川)に記念品が贈呈されました。また、本年度をもって勇退されるL.鈴木清次に対しても会長より記念品が贈られました。そして丹澤会長より森次期会長へのライオンズ旗の引き継ぎ、現三役から次期三役へのバッジ引き継ぎが行われ、丹澤丸は、その大役をまっとうし無事帰港と相成りました。その後の懇親会はL.鈴木(清)の乾杯の発声に始まり、熱海芸妓による貫一・お宮の寸劇なども交えて大いに盛り上がり、一年間の労をねぎらうのにふさわしい最終例会となりました。会員のみなさん、一年間ご協力まことにありがとうございました。



▲丹澤会長の最終挨拶



▲物故会員・献眼者に対して黙祷



▲在籍25周年及び15周年会員によるローア



▲L.鈴木清次に記念品贈呈「長い間、ありがとうございました」



▲丹澤会長より森次期会長へライオンズ旗の引き継ぎ



▲現三役より次期三役へのバッジ引き継ぎ



▲懇親会の乾杯の音頭をとるL.鈴木(清)



▲栄転で退会されるL.板倉「ありがとう!!」



▲熱海芸妓による貫一・お宮の寸劇



▲新旧三役によるローアで締め括り!

第33回

沼津市中学校 野球選手権大会

閉会式 4月27日(日)

優勝

金岡中学校

準優勝

原中学校



▲市内の14中学校が参加しました



▲閉会式に臨む丹澤会長



▲準優勝した原中に対し賞状を授与する丹澤会長

334複合地区 第60回年次大会

6月8日(日)福井県産業会館において334複合地区第60回年次大会が開催され、当沼津L.CからL.足立、L.鈴木(清)、L.横山(業)の大ベテランを含む18名で参加してまいりました。

一行は6月7日(土)沼津を出発し途中、飛騨高山で牛肉料理に舌鼓を打ち、山代温泉に一泊。翌日、大会に参加して帰沼というハードスケジュールではありましたが、とても賑やかで楽しい年次大会でありました。



▲全精力を使い果たし、お疲れの稲野幹事
◀大会会場にて

静岡県アイバンクより 感謝状を受ける!!

6月19日(木)静岡クーポールホールにおいて行われた静岡県アイバンク評議員会において、沼津ライオンズクラブのアイバンク運動に対する貢献に、公益財団法人静岡県アイバンク堀田理事長より感謝状の授与が行われ、会長に代わって出席したL.土屋達郎が受け取りました。

